

平成 2 4 年度の地域密着型金融の取組状況

平成 2 4 年度経営改善支援実績

主要項目	計数	
経営改善支援取組み率 (α/A)	8. 0 %	
再生計画策定率 (β/α)	9 9. 0 %	
ランクアップ率 (γ/α)	4. 0 %	
創業・新事業支援融資実績	1 1 件	5 1 百万円

<参考>

期初債務者数 (正常先除く)			
	うち経営改善支援 取組み先数	α のうち再生計画を 策定した先	α のうち 期末に債務者区分が ランクアップした先
A	α	β	γ
1, 2 4 5 先	9 9 先	9 8 先	4 先

ライフサイクルに応じた取引企業の支援強化

1 創業・新規事業開拓の支援

■ 「西尾張創業塾」の開催

平成 22 年度と平成 23 年度に開催した「いちい創業塾」を、平成 24 年度は尾張五市商工会議所（一宮・津島・稲沢・江南・犬山）との共催により、愛知県、一宮市、公益財団法人あいち産業振興機構、愛知県信用保証協会、独立行政法人中小企業基盤整備機構中部本部、株式会社日本政策金融公庫一宮支店のご後援をいただき、「西尾張創業塾」として開催し 27 名が全課程を修了されました。

■ 地域需要創造型等起業・創業促進事業（創業補助金）の申請支援

創業補助金は、新たに起業・創業等を行う女性や若者等に対してその創業等に要する経費の一部を補助するものです。これにより、新たな需要や雇用の創出を図り、地域経済を活性化させることを目的としております。当補助金の申請に当たっては、認定支援機関である金融機関と連携して取り組む必要があります。当金庫は、中小企業経営力強化支援法に基づく認定支援機関として、本補助金の申請に積極的に取り組んでおります。

創業補助金申請支援実績

(平成 25 年 7 月末現在)

		申請件数	採択件数
一次公募	平成 25 年 3 月～ 4 月	8 件	8 件
二次公募	平成 25 年 5 月～ 6 月	10 件	審査中

2 成長段階における支援

■ ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金（ものづくり補助金）の申請支援

企業の成長段階における支援の一環として、ものづくり補助金の申請支援に取り組んでおります。当補助金は、ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等に要する経費の一部を補助することにより、ものづくり中小企業・小規模事業者の競争力強化を支援するものです。当補助金の申請に当たっては、認定支援機関と連携して取り組む必要があり、当金庫は、中小企業経営力強化支援法に基づく認定支援機関として、本補助金の申請に積極的に取り組んでおります。

ものづくり補助金申請支援実績

(平成 25 年 7 月末現在)

		申請件数	採択件数
一次公募	平成 25 年 3 月～ 4 月	15 件	9 件
二次公募	平成 25 年 6 月～ 7 月	22 件	審査中

■ いちいチャレンジファンド

日本銀行の新貸付制度（成長基盤強化を支援するための資金供給）を利用した「いちいチャレンジファンド」を創設し、地域経済の活性化を金融面から支援しております。

なお、平成 24 年 5 月より融資金額の下限を、従来の「1 千万円以上」から「100 万円以上」に引き下げ、小口でのご利用が容易になりました。

「いちいチャレンジファンド」取組み実績（平成 22 年 7 月～平成 25 年 3 月）

ファンドの事業内容	件数	貸付額
研究開発および新事業展開に係る事業	9 件	382 百万円
医療・介護・健康関連事業	32 件	3,295 百万円
環境・エネルギー事業	3 件	230 百万円
その他地域経済活性化に繋がる事業	3 件	164 百万円
合計	47 件	4,071 百万円

3 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

■ 「中小企業支援ネットワーク強化事業」の支援機関

平成 24 年度は、平成 23 年度に引き続いて中小企業支援ネットワークアドバイザーと

連携しながら、高度かつ専門的な経営課題にも対応する等、質の高い金融サービスの提供に取り組んだ結果、28 先の中小企業者に対し、延べ 102 回の経営支援を行いました。

■ **愛知中小企業再生 2 号ファンド**

平成 25 年 3 月愛知中小企業再生 2 号ファンドの組成にあたり、投資事業有限責任組合契約を締結いたしました。

本ファンドは、過剰債務等により業況が悪化しているものの、本業には相応の収益力があり、財務リストラや事業の見直し等により再生が見込まれる中小企業の支援を目的としております。

4 事業承継の支援

■ **信金キャピタル株式会社の「M&A 案件情報」の活用**

中小企業のお客様に対する M&A マッチング支援として、信用金庫のネットワークを生かし信金キャピタル株式会社の「M&A 案件情報」を活用したサポートを行っております。

5 企業のライフサイクルに応じたその他の支援

■ **経営革新等支援機関として認定**

平成 24 年 8 月 30 日に施行された中小企業経営力強化支援法に基づく経営革新等支援機関（以下、「認定支援機関」という。）として、平成 24 年 11 月 5 日付にて東海財務局長と中部経済産業局長の連名により認定を受けました。

経営革新等支援機関認定制度は、税務、金融および企業の財務等に関する専門的な知識や実務経験が一定レベル以上の者を国が認定する制度で、認定支援機関は、事業計画の作成、事業計画に従って行われる事業の実施に関する支援のほか、中小企業者が公的補助金の申請を行う際の支援を行う役割を担っております。

■ **各種セミナーの開催**

コンサルティング機能を発揮し、お取引先企業の付加価値を高めるため、時代に即したテーマを選定して各種セミナーを開催しております。

6 平成 24 年度経営相談実績

当金庫は、資金供給者としての役割にとどまらず、長期的な取引関係を通じて蓄積された情報や地域の外部専門家・外部機関等とのネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、顧客企業の事業拡大や経営改善等に向けた自助努力を支援しております。

経営相談	うち	うち	うち	うち	うち	専門家派遣
	創業支援	新事業展開	事業再生	事業承継	新たな経営手法	
45 件	1 件	15 件	14 件	12 件	3 件	103 件

事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

1 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組実績

(平成24年度)

種別	件数	金額
創業支援ローン	1件	3百万円
ふれあい事業者ローン	5件	15百万円
シンジケートローン	19件	1,609百万円

2 外部専門家・外部機関等との連携による態勢整備

■ 国土交通省との「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」に関するパートナー協定書の締結

当金庫と国土交通省は、平成24年7月2日に「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」に関するパートナー協定書を締結いたしました。同事業は、建設業が抱える経営上の課題に、建設業支援の専門家である「エリア統括マネージャー」が電話によるアドバイスを行い、必要に応じて「建設業経営戦略アドバイザー」を建設企業に派遣いたします。特に、新事業展開など、他の建設業の参考となる支援については、専門家による支援チームが経営改善計画の策定や目標達成に向けて継続的に支援を行います。

■ 独立行政法人中小企業基盤整備機構と「業務連携・協力に関する覚書」を締結

当金庫と独立行政法人中小企業基盤整備機構は、平成24年8月22日に「業務連携・協力に関する覚書」を締結いたしました。これにより、中小企業の経営基盤の強化・育成、新連携事業、地域資源活用事業、農商工等連携事業等の支援施策を活用し、新事業展開等に取り組む中小企業等を支援しております。

■ 三井住友海上火災保険株式会社と「業務提携契約書」を締結

当金庫と三井住友海上火災保険株式会社は、平成24年9月28日に「業務提携契約書」を締結いたしました。これにより、海外進出支援を中心とした経営支援活動、顧客企業向け海外情報提供活動、セミナーの開催等について、連携を強化しております。

■ 一般社団法人愛知県中小企業診断士協会と「中小企業等支援に関する覚書」を締結

当金庫と一般社団法人愛知県中小企業診断士協会は、平成25年3月27日に「中小企業等支援に関する覚書」を締結いたしました。これにより、中小企業等への情報提供、地域における経済動向に関する情報交換等について、連携を強化することとしております。また、平成25年4月より「診断士協会連携中小企業診断士紹介サービス」を開始しております。

■ 「愛知ビジネスパーク いざ検索！」への参加

「愛知ビジネスパーク いざ検索！」は、地域の商工会議所と金融機関が連携した東海三県初のビジネス専門のポータルサイトです。このサイトの目的は、参加した事業所から提供される情報を、インターネットで公開し、事業のPRを行い、受発注先・技術提携先・共同開発先の開拓等、ITによるビジネスマッチングを行うことで、参加事業所の業容拡大を目指すことです。

当金庫は、信用金庫が持つ「つなぐ力」を発揮し、平成24年3月より尾張五市商工会議所（一宮・津島・稲沢・江南・犬山）と連携して加盟しております。愛知ビジネスパーク西尾張地域の平成25年6月現在の加盟事業所数は112先と、多くのお客様にご加入いただいております。

■ しんきんビジネスマッチング

平成24年9月東海地区信用金庫協会主催の第8回しんきんビジネスマッチング「ビジネスフェア2012」がポートメッセなごやで493社の参加を得て開催されました。当金庫のお取引先からは、16社が出展されました。

ビジネスニーズの共有と販路拡大など、ビジネスチャンスをバックアップすることにより、企業および地域の活性化を推進しております。

■ お菓子フェアの開催

「お菓子」に特化した「個別商談会」と「展示即売会」を実施し販路拡大の機会を提供しております。西尾張地区には以前より抹茶を嗜む文化があり、和菓子や洋菓子のお菓子業者が多い点に着目し、地場産業の活性化に寄与する目的で、毎年開催しております。

平成24年11月に開催した「第4回いちいお菓子フェア」では、33店舗に出店していただき、個別商談会では104件の商談が行われ、また、展示即売会では、3,485人にご来場いただきました。

■ 産学連携

修文大学・修文大学短期大学部と当金庫は、地域社会の発展に貢献することを目的として、平成23年10月に産学連携に関する協定を締結しています。毎年、「シュガークラフト（砂糖工芸）」の作品展および制作体験教室を開催しているほか、「食」に関する産学連携事業として、同大学担当教授の専門分野を食料品関連のお客様へ紹介することにより、取引企業と大学との情報交換、共同研究、共同開発等、連携の橋渡しを推進しました。

さらに大学における金融教育の促進として、当金庫職員による同大学短期大学部の学生を対象とした金融講座を平成24年7月と平成25年1月に開催しました。

■ 「景況レポート」の発行

当金庫のお取引先企業に景況等をお尋ねし、その調査結果を分析した「景況レポート」を4半期ごとに発行・配布し、地域の経済動向等の情報を提供しております。